

## 調査概要

### 1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための1回目の検査（先行検査）に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための検査（本格検査）を実施する。

### 2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査では平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施する。

### 3. 実施期間

平成26年4月2日から検査を開始し、平成26年度及び平成27年度の2か年で検査を実施する。

その後は、対象者が20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごとに検査を実施し、長期にわたり検査を実施する。

### 4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成26年12月31日現在、協定を締結した11検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成26年12月31日現在、全都道府県計92の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成26年12月31日現在、26か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

### 5. 検査方法

#### （1）一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施する。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定する。

（ ） A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成28年度以降）の検査まで経過観察としている。

（A1）結節やのう胞を認めなかった場合。

（A2）5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

（ ） B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると

判断した方については、B判定としている。

( ) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

### (2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

### (3) 検査の流れ

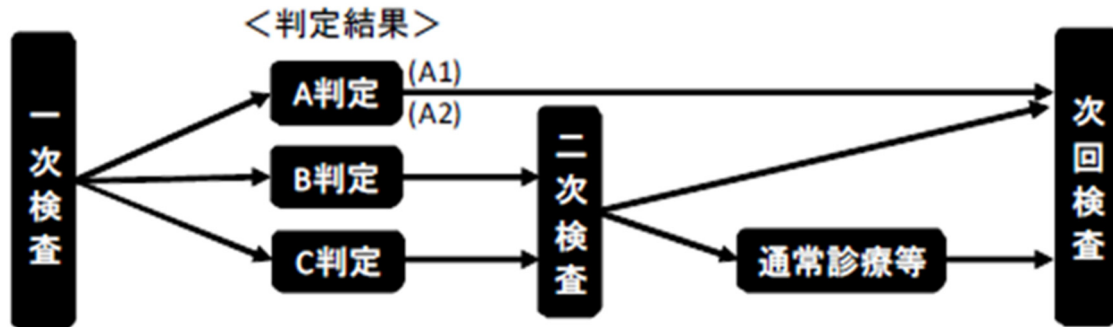


図1.検査の流れ

## 6. 実施対象年度別市町村

平成26年度及び平成27年度の各実施対象市町村は次のとおり。



□ 平成26年度一次検査実施市町村（25市町村）

□ 平成27年度一次検査実施市町村（34市町村）

図2.実施対象年度別市町村

## 調査結果概要（平成 26 年 12 月 31 日現在）

### 1. 一次検査及び二次検査結果

#### (1) 一次検査

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、今年度は 25 市町村の約 220 千人を対象として、12 月 31 日現在 106,068 人（48.6%）の検査を実施している。<sup>1,2</sup>

そのうち、75,311 人（71.0%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。<sup>3</sup>

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 74,700 人（99.2%）、B 判定の方が 611 人（0.8%）、C 判定の方は 0 人であった。

また、今年度は対象者への受診勧奨を図るため、大学生を対象とした大学での検査や、平日に都合のつかない方のために休日検査を試行的に実施している。

なお、受診者やその保護者の方から、検査を実施した結果について医師からの説明を受けたいという要望が多かったことから、当日の検査内容についての説明も試行的に実施している。

表1. 一次検査進捗状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成26年度 実施対象市町村計	216,203	103,874 (48.0)	5,360	74,847 (72.1)	31,622 (42.2)	42,617 (56.9)	608 (0.8)	0 (0.0)
平成27年度 実施対象市町村計	2,194	2,194 (100.0)	4	464 (21.1)	167 (36.0)	294 (63.4)	3 (0.6)	0 (0.0)
合計	218,397	106,068 (48.6)	5,364	75,311 (71.0)	31,789 (42.2)	42,911 (57.0)	611 (0.8)	0 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成26年12月31日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 エ (エ/ア)	20.0mm以下 オ (オ/ア)
平成26年度 実施対象市町村計	74,847	606 (0.8)	472 (0.6)	1 (0.0)	42,813 (57.2)
平成27年度 実施対象市町村計	464	3 (0.6)	3 (0.6)	0 (0.0)	293 (63.1)
合計	75,311	609 (0.8)	475 (0.6)	1 (0.0)	43,106 (57.2)

<sup>1</sup> 市町村別受診状況は、資料 1 のとおり。

<sup>2</sup> 本県以外の都道府県別受診状況は、資料 2 のとおり。

<sup>3</sup> 市町村別結果状況は、資料 3 のとおり。

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。

なお、平成 27 年度実施対象市町村については、転居等により平成 26 年度実施対象市町村で受診した方を集計している。

## (2) 先行検査結果との比較

本格検査で A 判定(A1 及び A2 判定)と判断された 74,700 人のうち、先行検査で A 判定(A1 及び A2 判定)だった方が 69,948 人(93.6%)となっている。

また、本格検査で B 判定と判断された 611 人のうち先行検査で A 判定(A1 及び A2 判定)だった方が 441 人(72.2%)となっている。

表3.先行検査から本格検査への結果推移

平成26年12月31日現在

		本格検査 結果確定数 注1 ア	先行検査結果内訳 注2				
			A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)	受診なし カ (カ/ア)
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)			
本格 検査 結果	A1	31,789 (100.0)	26,242 ( 82.6)	2,500 ( 7.9)	24 ( 0.1)	0 ( 0.0)	3,023 ( 9.5)
	A2	42,911 (100.0)	15,349 ( 35.8)	25,857 ( 60.3)	90 ( 0.2)	0 ( 0.0)	1,615 ( 3.8)
	B	611 (100.0)	160 ( 26.2)	281 ( 46.0)	147 ( 24.1)	0 ( 0.0)	23 ( 3.8)
	C	0 (0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
	合計	75,311 (100.0)	41,751 ( 55.4)	28,638 ( 38.0)	261 ( 0.3)	0 ( 0.0)	4,661 ( 6.2)

注1 上段は本格検査結果確定数(人)、下段は割合(%)

注2 上段は本格検査結果確定者に対する先行検査結果数(人)、下段は本格検査結果に占める割合(%)

## (3) 二次検査

平成 26 年 6 月からは本格検査対象者についても二次検査を実施しており、対象者 611 人のうち 377 人(61.7%)が受診し、そのうち 262 人(69.5%)が二次検査を終了している。

4

その 262 人のうち、94 人(35.9%)は一次検査基準で A1、A2 範囲内であることが確認され、次回検査となった。

一方、168 人(64.1%)は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケアサポートに努め、「WEB 相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応も行っている。

また、保険診療移行後についても同様の対応を継続している。

なお、本格検査開始以降、平成 26 年 12 月 31 日現在で、289 人のサポートをしており、性別は男性 98 人、女性 191 人であった。この方々にのべ 431 回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時 270 回(62.6%)、2 回目以降受診時 133 回(30.9%) (うち穿刺吸引細胞診時 24 回(5.6%)、インフォームド・コンセント時 6 回(1.4%)、保険診療移行後のフォロー(術前術後含む) 22 回(5.1%)であった。

表4. 二次検査進捗状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) イ (イ/ア) 受診率 (%)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成26年度 実施対象市町村計	608	375 (61.7)	261 ( 69.6)	16 ( 6.1)	77 (29.5)	168 (64.4)	22 ( 13.1)
平成27年度 実施対象市町村計	3	2 (66.7)	1 ( 50.0)	0 ( 0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 ( 0.0)
合計	611	377 (61.7)	262 ( 69.5)	16 ( 6.1)	78 (29.8)	168 (64.1)	22 ( 13.1)

4 市町村別実施状況は資料4のとおり。

次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。

通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察(保険診療)する方及び A2 基準値を超える等の方。

## 2. 穿刺吸引細胞診等結果概要

### (1) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、8人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

8人の性別は男性4人、女性4人であった。また、二次検査時点での年齢は10歳から20歳(平均年齢は15.6±3.4歳)腫瘍の大きさ6.0mmから17.3mm(平均腫瘍径は10.2±3.9mm)であった。また、穿刺吸引細胞診の結果、「悪性ないし悪性疑い」とならなかった方は、概ね6か月後または1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

なお、8人の先行検査の結果は、A判定が8人(A1が5人、A2が3人)であった。

表5. 平成26年度実施対象市町村細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の( )内は範囲を示す)

平成26年度実施対象市町村	
・悪性ないし悪性疑い	8人(手術実施1人：乳頭癌1人)
・男性：女性	4人：4人
・平均年齢	15.6±3.4歳(10-20歳) 震災当時12.1±3.4歳(6-17歳)
・平均腫瘍径	10.2±3.9mm(6.0-17.3mm)

### (2) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった8人の年齢、性分布

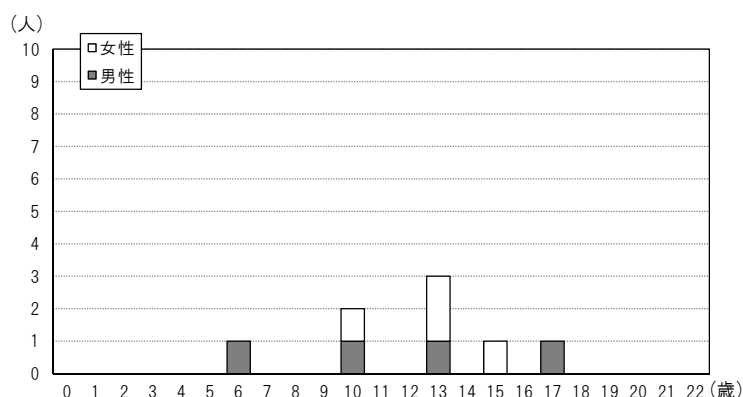


図3. 平成23年3月11日時点の年齢による分布

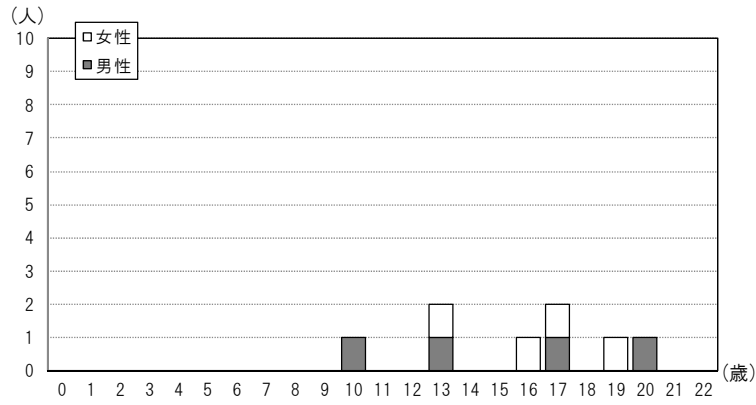


図4. 二次検査時点の年齢による分布

(3) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い8人の基本調査結果

8人のうち基本調査問診票を提出した方は6人(75.0%)で、結果が通知された方は6人であった。

このうち1mSv未満の方は2人で、最大実効線量は2.1mSvであった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し提出していただくよう働きかけていく。

表6. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人) 平成26年12月31日現在

実効線量(mSv)	男女別	震災時年齢(歳)				合計
		0~5	6~10	11~15	16~18	
~0.5未満	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
~1.0未満	男性	0	1	0	0	1
	女性	0	0	1	0	1
~1.5未満	男性	0	0	1	1	2
	女性	0	1	0	0	1
~2.0未満	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
~2.5未満	男性	0	1	0	0	1
	女性	0	0	0	0	0
合計	男性	0	2	1	1	4
	女性	0	1	1	0	2

推計値は外部被ばく実効線量を推計したものの。

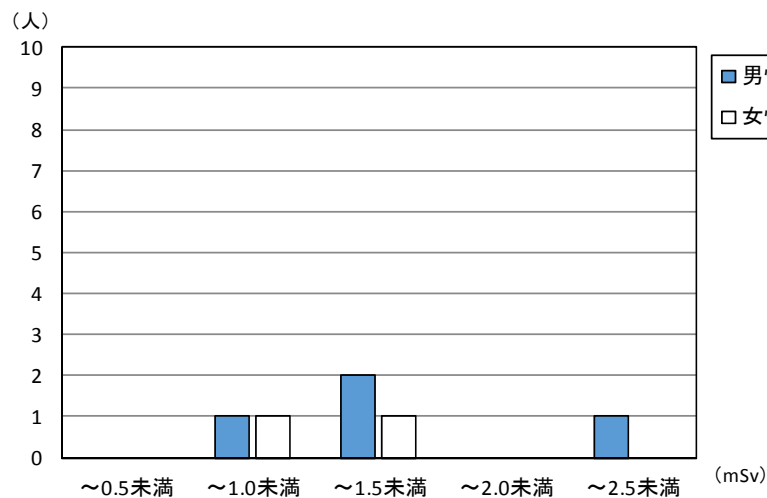


図5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳

( 4 ) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 26 年 12 月 31 日現在)

表7. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 ( $\mu$ IU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注9	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い8人	1.2 ± 0.1 (0.0%)	3.6 ± 0.5 (0.0%)	1.6 ± 1.2 (0.0%)	36.7 ± 50.5 (25.0%)	— (12.5%)	— (12.5%)
その他253人	1.2 ± 0.2 (7.5%)	3.6 ± 0.5 (6.3%)	1.4 ± 1.0 (9.1%)	22.8 ± 45.4 (11.5%)	— (10.7%)	— (11.1%)

表8. 尿中ヨウ素データ

( $\mu$ g/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い8人	61	126.25	165.5	386	690
その他251人	38	120	195	369	11,800

注 3 FT4 (遊離サイロキシシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 4 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 5 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。

橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。

注 6 Tg (サイログロブリン) …甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。

注 7 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注 8 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。

注 9 基準値は年齢ごとに異なる。

(5) 市町村別二次検査結果(平成26年12月31日現在)

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成26年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村及び県北地方など12市町村)が0.01%、平成27年度実施対象市町村(いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村)で0.00%となっている。

表9. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,675	20	1.2	17	0	0.00
浪江町	1,902	19	1.0	13	1	0.05
飯舘村	693	11	1.6	8	0	0.00
南相馬市	7,442	57	0.8	44	0	0.00
伊達市	8,725	77	0.9	58	2	0.02
田村市	4,604	35	0.8	26	2	0.04
広野町	487	7	1.4	7	0	0.00
楢葉町	710	4	0.6	3	0	0.00
富岡町	1,278	14	1.1	11	0	0.00
川内村	162	0	0.0	0	0	0.00
大熊町	1,261	8	0.6	5	1	0.08
双葉町	458	2	0.4	0	0	0.00
葛尾村	100	1	1.0	1	0	0.00
福島市	40,210	308	0.8	171	2	0.00
二本松市	7,405	25	0.3	7	0	0.00
本宮市	4,411	12	0.3	0	0	0.00
大玉村	1,194	0	0.0	0	0	0.00
郡山市	10,106	2	0.0	1	0	0.00
桑折町	1,502	2	0.1	0	0	0.00
国見町	1,126	1	0.1	1	0	0.00
天栄村	444	0	0.0	0	0	0.00
白河市	5,431	0	0.0	0	0	0.00
西郷村	1,368	0	0.0	0	0	0.00
泉崎村	668	0	0.0	0	0	0.00
三春町	512	3	0.6	2	0	0.00
小計	103,874	608	0.6	375	8	0.01

平成27年度実施対象市町村

小計	2,194	3	0.1	2	0	0.00
----	-------	---	-----	---	---	------

合計	106,068	611	0.6	377	8	0.01
----	---------	-----	-----	-----	---	------



資料 1

市町村別一次検査実施状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13歳~17歳	18歳~22歳		
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	2,460	1,675	34	68.1	396 23.6	570 34.0	586 35.0	123 7.3	46	2.7
浪江町	3,771	1,902	533	50.4	503 26.4	548 28.8	611 32.1	240 12.6	595	31.3
飯館村	1,123	693	26	61.7	166 24.0	259 37.4	232 33.5	36 5.2	29	4.2
南相馬市	12,981	7,442	1,406	57.3	1,912 25.7	2,591 34.8	2,306 31.0	633 8.5	1673	22.5
伊達市	11,737	8,725	251	74.3	2,180 25.0	2,718 31.2	2,942 33.7	885 10.1	238	2.7
田村市	7,320	4,604	110	62.9	1,028 22.3	1,586 34.4	1,619 35.2	371 8.1	104	2.3
広野町	1,108	487	87	44.0	139 28.5	156 32.0	136 27.9	56 11.5	83	17.0
楢葉町	1,488	710	109	47.7	197 27.7	215 30.3	216 30.4	82 11.5	116	16.3
富岡町	3,101	1,278	318	41.2	334 26.1	339 26.5	415 32.5	190 14.9	360	28.2
川内村	360	162	14	45.0	41 25.3	57 35.2	51 31.5	13 8.0	16	9.9
大熊町	2,498	1,261	305	50.5	417 33.1	391 31.0	335 26.6	118 9.4	335	26.6
双葉町	1,258	458	187	36.4	150 32.8	141 30.8	118 25.8	49 10.7	200	43.7
葛尾村	240	100	13	41.7	25 25.0	34 34.0	31 31.0	10 10.0	12	12.0
福島市	55,730	40,210	1,716	72.2	10,104 25.1	12,360 30.7	13,007 32.3	4,739 11.8	2,128	5.3
二本松市	10,595	7,405	147	69.9	1,769 23.9	2,409 32.5	2,624 35.4	603 8.1	153	2.1
本宮市	6,342	4,411	67	69.6	1,106 25.1	1,434 32.5	1,486 33.7	385 8.7	74	1.7
大玉村	1,684	1,194	8	70.9	330 27.6	392 32.8	372 31.2	100 8.4	7	0.6
郡山市	66,208	10,106	9	15.3	572 5.7	335 3.3	7,258 71.8	1,941 19.2	35	0.3
桑折町	2,136	1,502	14	70.3	341 22.7	493 32.8	542 36.1	126 8.4	15	1.0
国見町	1,624	1,126	4	69.3	204 18.1	373 33.1	440 39.1	109 9.7	6	0.5
天栄村	1,101	444	0	40.3	163 36.7	232 52.3	41 9.2	8 1.8	0	0.0
白河市	12,675	5,431	0	42.8	984 18.1	1,613 29.7	2,363 43.5	471 8.7	8	0.1
西郷村	4,168	1,368	1	32.8	269 19.7	166 12.1	832 60.8	101 7.4	1	0.1
泉崎村	1,337	668	0	50.0	205 30.7	184 27.5	252 37.7	27 4.0	1	0.1
三春町	3,158	512	1	16.2	11 2.1	33 6.4	364 71.1	104 20.3	1	0.2
小計	216,203	103,874	5,360	48.0	23,546 22.7	29,629 28.5	39,179 37.7	11,520 11.1	6,236	6.0
平成27年度実施対象市町村										
小計	2,194	2,194	4	100.0	114 5.2	210 9.6	1,452 66.2	418 19.1	15	0.7
合計	218,397	106,068	5,364	48.6	23,660 22.3	29,839 28.1	40,631 38.3	11,938 11.3	6,251	5.9

1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階層別割合を記載。

3 受診者のうち県外住所の方の人数。

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。  
年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

対象者数等については重複の精査を行っているため、既出の報告数と異なっている。

資料2

都道府県別県外検査実施状況

平成26年11月30日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	4	100	福井県	1	8	広島県	1	4
青森県	1	62	山梨県	1	76	山口県	1	9
岩手県	3	123	長野県	2	34	徳島県	1	4
宮城県	2	1,259	岐阜県	1	15	香川県	1	7
秋田県	1	89	静岡県	2	61	愛媛県	1	1
山形県	3	457	愛知県	3	66	高知県	1	3
茨城県	4	333	三重県	1	11	福岡県	2	28
栃木県	5	336	滋賀県	1	2	佐賀県	1	10
群馬県	1	94	京都府	3	20	長崎県	2	10
埼玉県	1	154	大阪府	6	51	熊本県	1	2
千葉県	3	243	兵庫県	1	38	大分県	1	17
東京都	12	660	奈良県	1	10	宮崎県	1	15
神奈川県	4	374	和歌山県	1	2	鹿児島県	1	12
新潟県	1	490	鳥取県	1	7	沖縄県	1	11
富山県	1	5	島根県	1	3			
石川県	1	29	岡山県	3	19			
						合計	92	5,364

受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県(1回)・神奈川県(1回)・山形県(1回)。

資料3

市町村別一次検査結果

平成26年12月31日現在

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
		A1	A2						

平成26年度実施対象市町村

川俣町	1,675	1,648	734	894	20	0	19	11	1	902
		98.4	44.5	54.2	1.2	0.0	1.2	0.7	0.1	54.7
浪江町	1,902	1,737	722	996	19	0	19	12	0	1,005
		91.3	41.6	57.3	1.1	0.0	1.1	0.7	0.0	57.9
飯館村	693	685	324	350	11	0	11	3	0	353
		98.8	47.3	51.1	1.6	0.0	1.6	0.4	0.0	51.5
南相馬市	7,442	7,334	3,152	4,125	57	0	57	52	0	4,139
		98.5	43.0	56.2	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	56.4
伊達市	8,725	8,618	3,716	4,825	77	0	77	62	0	4,848
		98.8	43.1	56.0	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.3
田村市	4,604	4,028	1,657	2,336	35	0	35	22	0	2,350
		87.5	41.1	58.0	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	58.3
広野町	487	485	211	267	7	0	7	6	0	265
		99.6	43.5	55.1	1.4	0.0	1.4	1.2	0.0	54.6
楡葉町	710	697	297	396	4	0	4	6	0	396
		98.2	42.6	56.8	0.6	0.0	0.6	0.9	0.0	56.8
富岡町	1,278	1,155	497	644	14	0	14	9	0	649
		90.4	43.0	55.8	1.2	0.0	1.2	0.8	0.0	56.2
川内村	162	146	45	101	0	0	0	1	0	101
		90.1	30.8	69.2	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	69.2
大熊町	1,261	1,212	527	677	8	0	8	11	0	676
		96.1	43.5	55.9	0.7	0.0	0.7	0.9	0.0	55.8
双葉町	458	427	195	230	2	0	2	4	0	230
		93.2	45.7	53.9	0.5	0.0	0.5	0.9	0.0	53.9
葛尾村	100	89	50	38	1	0	1	0	0	39
		89.0	56.2	42.7	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	43.8
福島市	40,210	39,424	16,591	22,525	308	0	307	232	0	22,638
		98.0	42.1	57.1	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.4
二本松市	7,405	3,899	1,594	2,280	25	0	25	21	0	2,282
		52.7	40.9	58.5	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	58.5
本宮市	4,411	1,959	807	1,140	12	0	12	5	0	1,146
		44.4	41.2	58.2	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	58.5
大玉村	1,194	92	33	59	0	0	0	1	0	59
		7.7	35.9	64.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	64.1
郡山市	10,106	466	191	273	2	0	2	6	0	274
		4.6	41.0	58.6	0.4	0.0	0.4	1.3	0.0	58.8
桑折町	1,502	331	126	203	2	0	2	2	0	203
		22.0	38.1	61.3	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	61.3
国見町	1,126	274	93	180	1	0	1	6	0	177
		24.3	33.9	65.7	0.4	0.0	0.4	2.2	0.0	64.6
天栄村	444	7	4	3	0	0	0	0	0	3
		1.6	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
白河市	5,431	22	13	9	0	0	0	0	0	9
		0.4	59.1	40.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9
西郷村	1,368	10	4	6	0	0	0	0	0	6
		0.7	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
泉崎村	668	1	0	1	0	0	0	0	0	1
		0.1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
三春町	512	101	39	59	3	0	3	0	0	62
		19.7	38.6	58.4	3.0	0.0	3.0	0.0	0.0	61.4
小計	103,874	74,847	31,622	42,617	608	0	606	472	1	42,813
		72.1	42.2	56.9	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2

平成27年度実施対象市町村

小計	2,194	464	167	294	3	0	3	3	0	293
		21.1	36.0	63.4	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	63.1
合計	106,068	75,311	31,789	42,911	611	0	609	475	1	43,106
		71.0	42.2	57.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

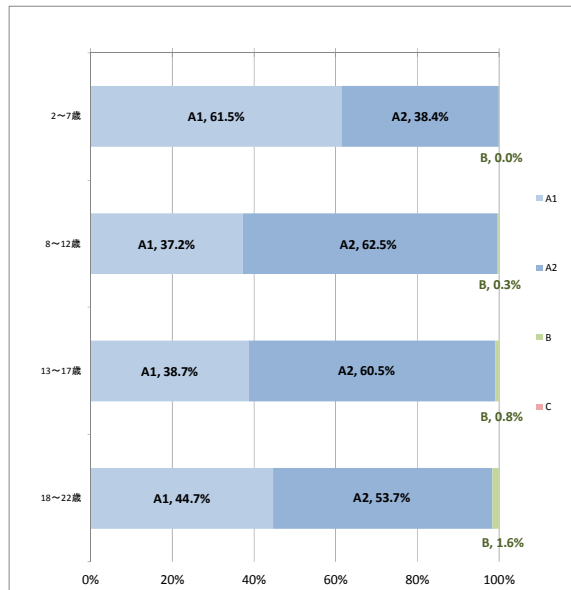
## 資料 4

### 1 検査結果確定者の年齢及び性別

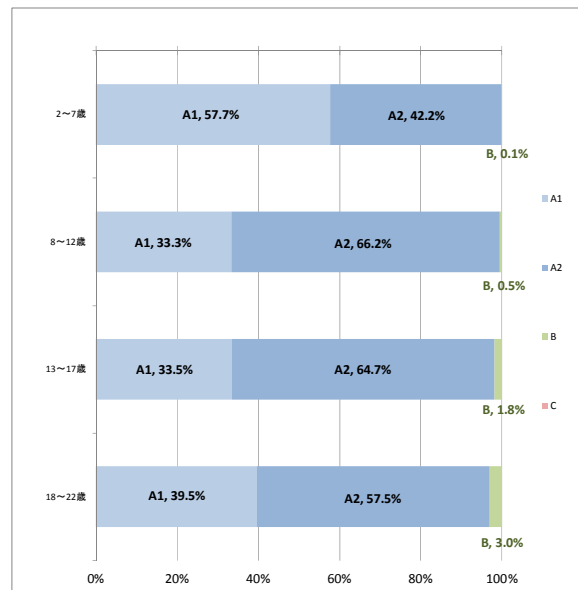
(単位 人)  
平成26年12月31日現在

判定・性別 年齢区分	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
2～7歳	5,833	5,204	11,037	3,645	3,809	7,454	4	7	11	0	0	0	9,482	9,020	18,502
8～12歳	4,750	4,029	8,779	7,988	8,008	15,996	34	66	100	0	0	0	12,772	12,103	24,875
13～17歳	4,752	4,019	8,771	7,424	7,770	15,194	102	215	317	0	0	0	12,278	12,004	24,282
18歳～22歳	1,526	1,676	3,202	1,832	2,435	4,267	56	127	183	0	0	0	3,414	4,238	7,652
合計	16,861	14,928	31,789	20,889	22,022	42,911	196	415	611	0	0	0	37,946	37,365	75,311

年齢階層別判定区分の分布【男性】



年齢階層別判定区分の分布【女性】

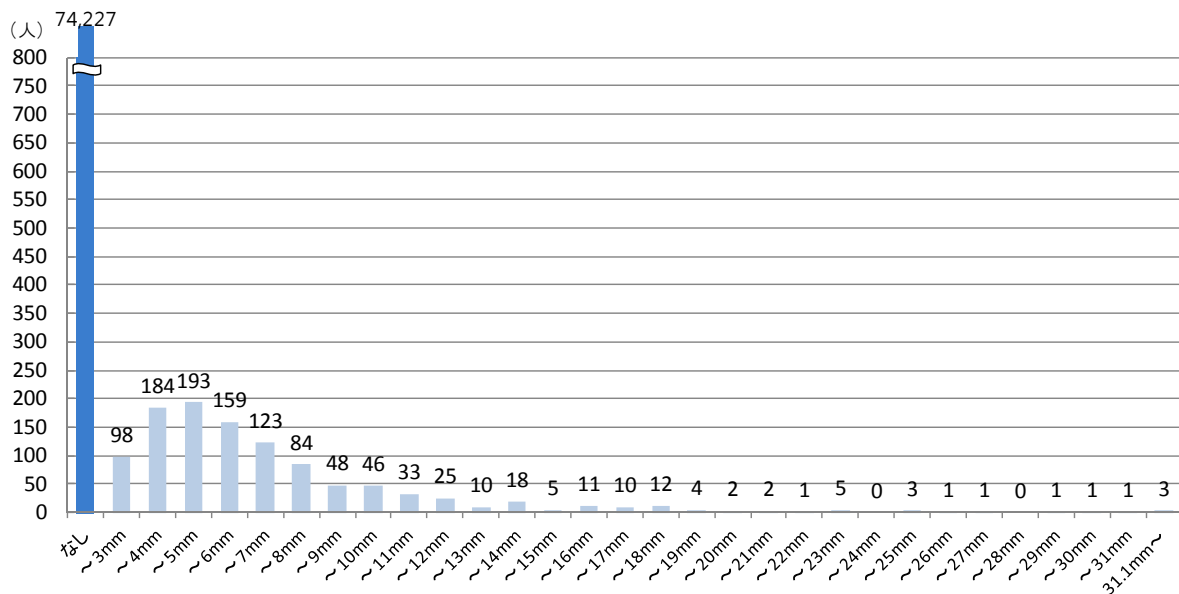
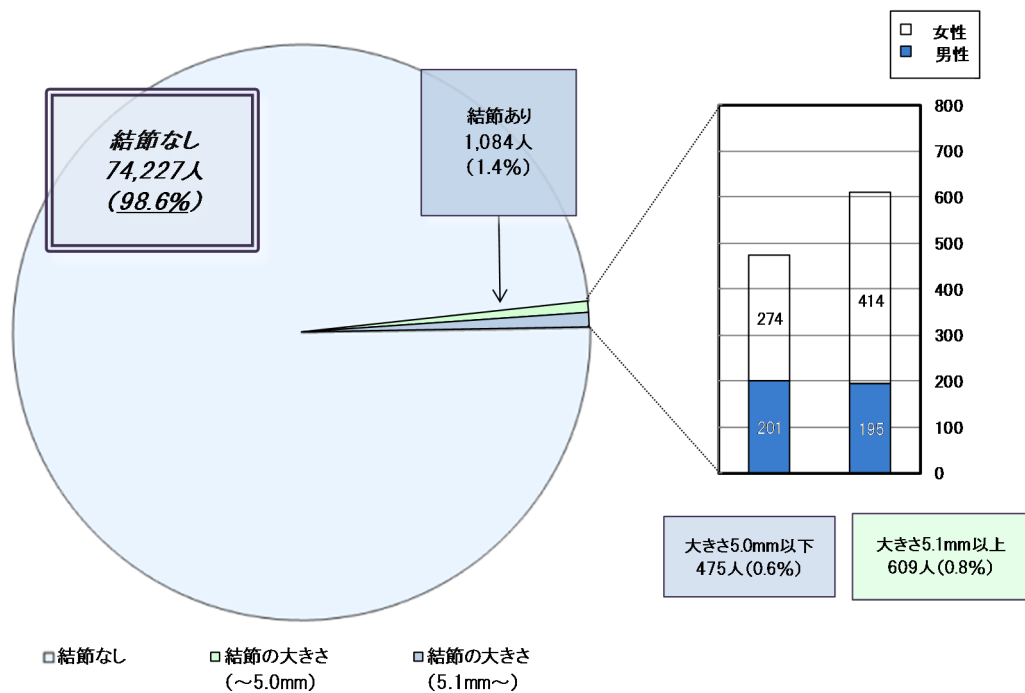


小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で100%にならない場合がある。  
年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

## 2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)  
平成26年12月31日現在

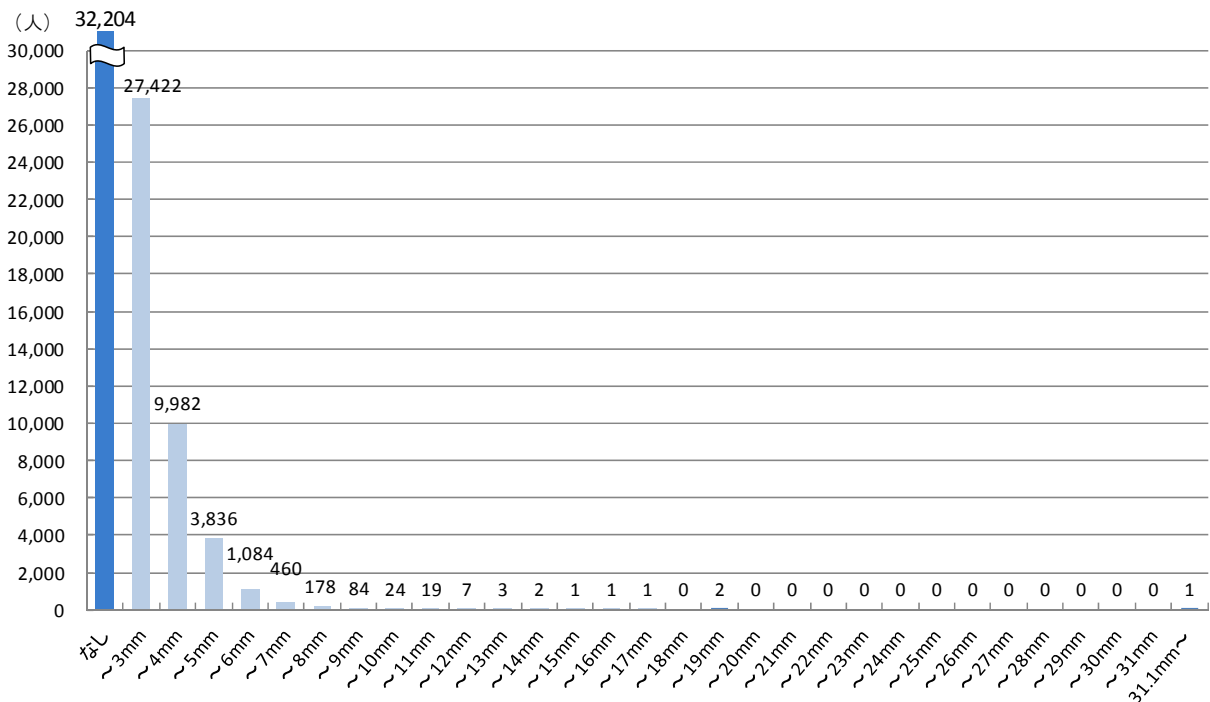
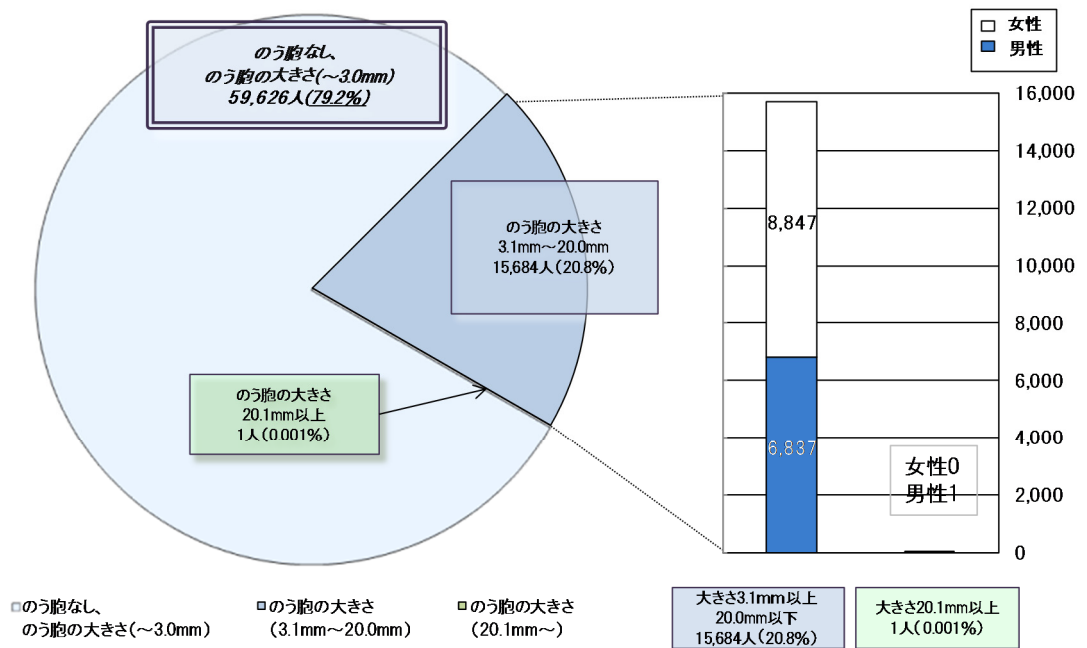
結節の有無・大きさ	全体	判定区分		割合	
		男性	女性		
なし	74,227	37,550	36,677	A1	98.6%
～3.0mm	98	48	50	A2	0.6%
3.1～5.0mm	377	153	224		
5.1～10.0mm	460	148	312	B	0.8%
10.1～15.0mm	91	30	61		
15.1～20.0mm	39	13	26		
20.1～25.0mm	11	4	7		
25.1mm～	8	0	8		
計	75,311	37,946	37,365		



### 3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)  
平成26年12月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	32,204	17,014	A1	79.2%
～3.0mm	27,422	14,094	A2	
3.1～5.0mm	13,818	6,207		
5.1～10.0mm	1,830	621		
10.1～15.0mm	32	7	B	0.001%
15.1～20.0mm	4	2		
20.1～25.0mm	0	0		
25.1mm～	1	1		
計	75,311	37,946		



資料 5

市町村別二次検査実施状況

平成26年12月31日現在

市町村名	一次検査実施者(人) ア	二次検査対象者(人) イ イ/ア(%)	計 ウ ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)				結果確定数(人)				
				ウのうち 2~7歳 エ エ/ウ(%)	ウのうち 8~12歳 オ オ/ウ(%)	ウのうち 13~17歳 カ カ/ウ(%)	ウのうち 18歳~22歳 キ キ/ウ(%)	次回検査		通常診療等		
								A1 ケ※2 ケ/ウ(%)	A2 コ※2 コ/ウ(%)	サ※3 サ/ウ(%)	シ シ/サ(%)	
平成26年度実施対象市町村												
川俣町	1,675	20	17	0	3	11	3	16	3	5	8	1
		1.2	85.0	0.0	17.6	64.7	17.6	94.1	18.8	31.3	50.0	12.5
浪江町	1,902	19	13	0	1	5	7	11	0	2	9	1
		1.0	68.4	0.0	7.7	38.5	53.8	84.6	0.0	18.2	81.8	11.1
飯館村	693	11	8	0	2	4	2	6	1	2	3	1
		1.6	72.7	0.0	25.0	50.0	25.0	75.0	16.7	33.3	50.0	33.3
南相馬市	7,442	57	44	1	8	25	10	36	3	9	24	2
		0.8	77.2	2.3	18.2	56.8	22.7	81.8	8.3	25.0	66.7	8.3
伊達市	8,725	77	58	1	17	31	9	48	0	21	27	4
		0.9	75.3	1.7	29.3	53.4	15.5	82.8	0.0	43.8	56.3	14.8
田村市	4,604	35	26	1	2	18	5	22	1	8	13	3
		0.8	74.3	3.8	7.7	69.2	19.2	84.6	4.5	36.4	59.1	23.1
広野町	487	7	7	0	1	3	3	6	0	3	3	0
		1.4	100.0	0.0	14.3	42.9	42.9	85.7	0.0	50.0	50.0	0.0
楢葉町	710	4	3	0	0	0	3	3	0	0	3	0
		0.6	75.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
富岡町	1,278	14	11	0	1	3	7	9	0	2	7	1
		1.1	78.6	0.0	9.1	27.3	63.6	81.8	0.0	22.2	77.8	14.3
川内村	162	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大熊町	1,261	8	5	0	0	3	2	5	0	1	4	2
		0.6	62.5	0.0	0.0	60.0	40.0	100.0	0.0	20.0	80.0	50.0
双葉町	458	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
葛尾村	100	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
		1.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
福島市	40,210	308	171	5	34	84	48	94	7	22	65	7
		0.8	55.5	2.9	19.9	49.1	28.1	55.0	7.4	23.4	69.1	10.8
二本松市	7,405	25	7	0	0	5	2	2	1	0	1	0
		0.3	28.0	0.0	0.0	71.4	28.6	28.6	50.0	0.0	50.0	0.0
本宮市	4,411	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大玉村	1,194	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
郡山市	10,106	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
桑折町	1,502	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
国見町	1,126	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		0.1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
天栄村	444	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
白河市	5,431	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西郷村	1,368	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
泉崎村	668	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三春町	512	3	2	0	0	2	0	2	0	1	1	0
		0.6	66.7	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
小計	103,874	608	375	8	70	195	102	261	16	77	168	22
		0.6	61.7	2.1	18.7	52.0	27.2	69.6	6.1	29.5	64.4	13.1
平成27年度実施対象市町村												
小計	2,194	3	2	0	0	2	0	1	0	1	0	0
		0.1	66.7	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
合計	106,068	611	377	8	70	197	102	262	16	78	168	22
		0.6	61.7	2.1	18.6	52.3	27.1	69.5	6.1	29.8	64.1	13.1

- 1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。
- 2 ケ及びピは平成 28 年 4 月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。
- 3 サは通常の保険診療枠として概ね 6 か月後または 1 年後に再診する受診対象者。

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。  
年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。